



Tokyo Tech

平成27年6月30日

東京工業大学広報センター長
大谷 清

東工大リベラルアーツ研究教育院創設準備会主催 キックオフシンポジウム

東京工業大学は平成28年度に全学的な教育改革を行います。その1つの柱は教養教育です。この改革の取り組みのなかで、東工大の教養教育を主導する「リベラルアーツ研究教育院」が同じく平成28年4月に発足します。既存の文系科目、語学、健康教育、教職科目、ライティング技術などの教育を推進することとどまらず、これらを有機的に関連付けた新しい科目も開設するに至りました。例えば、学士課程入学直後の立志プロジェクトや3年次の教養卒論といった必修科目は、他大学にはみられない大変ユニークな取り組みです。

本キックオフシンポジウムでは、平成28年度から始まる新たな教養教育カリキュラムの理念を共有し、あるべき姿を追求します。カリキュラム概要の説明に終始せず、教養教育の今後について考えます。

教員の話だけでなく、教養教育に興味を示してくれた学生も発表します。「教養教育とは何か」「どのような教養教育が望まれるのか」について、議論の過程も含めて話します。アクティブラーニングの手法で論議を深めた発表にもご注目ください。

最後のシンポジウムでは、理工系の教員とリベラルアーツ研究教育院所属予定の教員とが登壇致します。学生たちの発表を受けて、教養とは何か、今後の教養教育のあるべき姿、目指すべきところ、教員が何に力を注ぐべきか、について東工大らしい「志ある学生」を育む理念を共有しましょう。広くみなさまのご参加、ご聴講を歓迎します。

記

【日時】2015年7月6日(月)17時~19時

【場所】デジタル多目的ホール(東京工業大学大岡山キャンパス西9号館2階)

【対象】本学教職員、学生、一般

【参加費】無料

【申込み】不要

1. 学長挨拶（三島良直）
2. 主査挨拶（リベラルアーツセンター・上田紀行教授）
3. 学生発表：わたしたちの「出会い」を生み出す教育（登壇者：4類・田中雅人、4類・三穂野春彦、5類・田中結花、電気電子工学科・馬場美岬、社会理工学研究科博士後期課程・仲谷佳恵）
4. シンポジウム：新たな教養教育のキックオフ（パネリスト：理工学研究科・西森 秀稔教授、外国語研究教育センター・谷岡健彦教授、社会理工学研究科・林直亨教授、リベラルアーツセンター・伊藤亜紗准教授、司会：上田紀行教授）
（総合司会：外国語研究教育センター・山崎太郎教授）

【新たな教養教育とは】

東工大の教養教育は、社会性・人間性を兼ね備えた、志ある人材の育成を担います。学士課程入学直後からの小グループでのディスカッション、プロジェクト発表に始まり、仲間と刺激を与え合いながら、過去から未来にまたがる問題意識を芽生えさせながら、優れたコミュニケーション能力を持って世界へ発信し、実行していく力を養っていきます。広範囲の学問分野に触れることを通して、多様性に満ちた現代社会での自分の立ち位置や将来のあるべき姿、正義感を持って実現すべきことを考えていきます。

学士課程のみならず、修士課程・博士後期課程においても教養教育は必修となります。これらの教育は専門教育と織合わさって、未来に向かっていく高い理想と、現実を見据えた解決策を有機的に紡ぎだすでしょう。理工系の専門知識を活かしつつ、リーダーシップを発揮して社会を牽引する、想像力豊かな人間を養成します。

<http://www.titech.ac.jp/education/reform/point/curriculum.html> も参照ください。

【問い合わせ先】

東京工業大学 リベラルアーツ研究教育院創設準備会

Email: ila2015@liberal.titech.ac.jp

【取材申し込み】

東京工業大学 広報センター

Email: media@jim.titech.ac.jp

TEL: 03-5734-2975 FAX: 03-5734-3661